

# 入院診療計画書 高原骨折手術 No.1

ID ( ) 氏名 ( ) 様 病名 ( ) 説明日 ( 年 月 日 )  
 病棟 ( ) 担当医師 ( ) 看護師 ( )

月日	/ / /			
経過	外来	入院・手術前日	手術当日 <術前>	手術当日 <術後>
目標	不安無く入院が出来る。 検査や手術について理解できる。	入院、治療、手術に対する理解と受け入れができる。 精神的に安定し、手術を受けることができる。		疼痛のコントロールができる。 手術後、合併症なく経過できる。
処置	・主治医より手術について説明があります。 (入院後、病棟でされる場合もあります) ・手足のマニキュア・ジェルネイルなどは入院までに、全て落としてください。	・看護師より手術前後の説明があります。 ・麻酔下医師より説明があります。  ※いたみが強い、腫れが強い場合はクッションなどで骨折部位を拳上し、氷枕で冷やします。	・点滴の針を刺す時の痛みを和らげるためのテープを貼ります。 ・手術着に着替えます。 ・弾性ストッキングを着用します。 (手術後より2週間着用します)	・酸素吸入を行なっています。 ・尿道にカテーテルが入る場合があります。 状態に応じて抜きます。 ・アイシングを行ないます。 ・フットポンプを使用します。
点滴・薬	・状況に応じて、薬が処方されることがあります。 ・中止薬 : 有・無 ・入院時は薬・薬手帳を持参してください。 ※骨折部位に湿布を貼らないでください。	・薬剤師より服薬指導があります。 ・痛みに対して鎮痛剤の使用が可能です。 ・眠れないときは睡眠剤の内服可能です。	・朝の内服は麻酔科医師の指示があります。 	・持続点滴が続きます。 ・夕食後から痛み止めの内服薬を開始します。
活動	・車椅子・松葉杖で移動できます。痛みに合わせて移動方法を選択できます。 ・骨折部位に体重をかけることはできません。骨折部位は安静にしてください。 ・指示された方法で固定をします。(ニーブレス、シーネ、ギブス等)	※手術室へはストレッチャーで移動します		・ストレッチャーで帰室します。 ・術後3時間はベッド上安静のため起き上がることや座ることができません。 ・血栓予防のために足首や足の指を動かしてください。
排泄		車椅子でトイレに行くことができます。 痛みが強い場合、ベッドで便器、尿器を使用して介助します。		
食事	・特に制限はありません。	・手術前日の( )時以降絶食になります。 手術当日は( )時から水分も飲みません。 		・3時間後に水分を取っていただきます。(看護師が確認します) その後ベッド上で食事が食べられます。
備考	入院に必要な検査を行います。 <input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 検尿 <input type="checkbox"/> 心電図 <input type="checkbox"/> 心臓エコー <input type="checkbox"/> レントゲン	・主治医からの説明があります。 ・入院同意書、手術同意書など各書類に記入して看護師に渡してください。	・ご家族の方は感染対策のため面会出来ないため ご自宅で医師からの連絡をお待ち下さい。	
メモ	<input type="checkbox"/> 手術同意書 <input type="checkbox"/> 麻酔同意書 <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスPCR検査 ( / ) <input type="checkbox"/> 術前看護外来受診 <input type="checkbox"/> 入退院支援窓口での説明 <input type="checkbox"/> 歯科受診 ( / )		<input type="checkbox"/> 入浴時使用45Lゴミ袋 <input type="checkbox"/> 養生テープ(入院中の入浴時に使用します)	
特別な栄養管理の必要性	有			

注1)病名・入院期間等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

注2)病状等により担当スタッフが変更になる場合がありますので、ご了承下さい。

注3)病室は、緊急入院の関係上、入院日当日にご案内いたします。また、病棟においても変更の可能性が有ります。

本人(又はその代理人)署名

(続柄: )

文書コード【 】

入院診療計画書 高原骨折手術 No.2

月日	/	/	/	/	/ ~	
経過	術後1日目		術後3日目	術後7日目	術後2週目-3週目	術後4週目~退院
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>疼痛のコントロールができる</li> <li>転倒をせずに過ごすことができる</li> <li>手術後、合併症がなく経過する</li> <li>介助を行ない身の回りの事ができる</li> <li>リハビリが開始できる</li> <li>運動障害や血行障害、知覚障害がみられない</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>松葉杖を使い歩行することができる</li> <li>退院後の生活が理解できる</li> <li>退院について不安がない</li> </ul>
処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝6時頃に採血をします。</li> <li>尿道に管が入っている場合は朝に管を抜きます</li> <li>創部を冷やし疼痛と腫れの緩和を行ないます。</li> <li>フットポンプを3日目の朝まで装着します。</li> <li>術後血栓予防に弾性ストッキングは2週間着用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フットポンプを朝に外します。</li> <li>採血があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>採血があります。</li> <li>レントゲンがあります。</li> <li>術後10日目に創部のガーゼを外します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストッキング除去</li> <li>適宜レントゲンと採血があります。</li> </ul>		
点滴・薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝・夕に抗生物質の点滴をします。(術後1日目まで)</li> <li>鎮痛剤を内服します(術後14日目まで) 痛みが続く場合は医師、看護師または薬剤師につたえてください</li> </ul>					
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師の指示でリハビリが開始されます。</li> <li>病棟もしくはリハビリセンターでリハビリをします</li> <li>車椅子への乗り移りに介助が必要な場合は、介助を行ないます。</li> <li>車椅子または松葉杖を使用して移動します。</li> <li>移動するときやリハビリの時は必ずかかとのある靴を着用してください。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>術後約6週間から8週間後に体重をかけて歩く練習が始まります(期間は医師から指示があります)</li> <li>長時間の歩行は避けてください。</li> </ul>	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>体を拭いてパジャマに着替えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護師が介助しシャワー浴を行ないます。</li> <li>1人で入浴する方法を指導し希望時入浴が出来る様に支援します。</li> </ul>				
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢に応じた食事を提供します。</li> </ul>					
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>膝の負担を避けるために、洋式トイレを使用してください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>松葉杖が使えるようになれば退院が可能になることがあります。</li> </ul>			
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>下記のような症状があればすぐに看護師にお知らせください。</li> <li>突然指先が冷たくなってきた 爪の色が青紫になってきた</li> <li>指先のしびれが強くなってきた 触っても感じない</li> <li>ふくらはぎに突っ張った痛みがある(深部静脈血栓症の症状です)</li> <li>&lt;下記のことは避けてください&gt;</li> <li>自分の判断で骨折部位に体重をかける(医師の指示で体重をかけ始めます)</li> <li>膝の負担を避けるために、洋式トイレを使用してください。</li> </ul>					
				<p>★おおよそ6週間から8週間目に体重をかけれる指示がでます</p>		

※術後のリハビリについて医師の許可があれば地域包括病棟への転棟になることもあります。看護師により入院前の日常生活動作についてお尋ねさせていただきます。